

## ミニ懇談会報告書

申込者：富ヶ沢、富ヶ谷、法目の農家有志会  
テーマ：安心した農業の継続と土地の有効活用について  
日 時：平成29年3月15日（水） 午後3時～4時30分  
場 所：富ヶ沢地区集会所  
出席者：富ヶ沢、富ヶ谷、法目の農家有志会 10名  
市側：市長 秘書広報課 課長ほか2名  
挨拶：市長  
ミニ懇談会趣旨説明：秘書広報課長

### 【趣旨説明】：秘書広報課長

本日はミニ懇談会を申し込みいただきありがとうございます。

ミニ懇談会は、少人数の皆様と市長が膝を交えて懇談させていただき、今後の市政運営の参考にさせていただこうという趣旨で開催しています。あくまでも懇談会ということですので、この場でただちに課題の解決を図る、市の方針を決定するという場ではないと思っていますので、よろしくお願いいたします。

従いまして、今回もいろいろと課題が出ると思いますが、それぞれの担当課が分担して事務を進めていますので、私ども秘書広報課担当の方でお伺いして後ほど回答させていただきます。

懇談の時間ですが、概ね1時間半くらいを目安とさせていただきたいと思います。

また、皆様が等しくお話しできるような進行をお願いできればと思っていますので、よろしくお願いいたします。

### 【市長あいさつ】

皆さん、こんにちは。本日は、富ヶ沢、富ヶ谷、法目の農家有志会の皆さんからミニ懇談会の申し込みをいただき、ありがとうございます。日頃から皆様には市政の推進に多大なるご尽力をたまわっていますこと、厚く御礼申し上げます。

この地域は農業を中心として、特に特産である梨について一生懸命作っていただき、白井市の名前を梨とともに上げていただいています。重ねて御礼申し上げます。

私も農村部で育ちました。この地区は白井の南の端で、私は北の端で地区は小名内というところです。本家が梨屋さんで周りも農家ということで、子どものころから農業を手伝って、工業団地の発展や千葉ニュータウンの入居も見てきました。市役所生活も40年近くになりますが、なんと白井市はもともと基幹産業が農業ですから、農業をしっかり土台、礎を築いて、次の世代に引き継げる体制を作っていかなければいけないということを強く思っています。

特に農業の中で梨は統計的に見ると、見方によって数字はあると思いますが、だいたい48億円から50億円が農業生産高といわれています。そのうちの27.8億円、5割以上が梨を含めた果実です。果実といってもほとんどが梨ですから、梨が白井市の農業の中心であるといっても過言ではないと思います。

今まで梨業組合の方々といろいろと相談しながら防災ネットの補助や昨年は育苗センターの整備、これは皆さんにも大変お世話になりました。かなり梨農家の皆さんには評価をいただいて、特に育苗センターについては、梨の若返りがさらに進むということが期待されている大変素晴らしい施設です。これは梨業組合長の発想ですが、素晴らしい発想という評価をいただいています。

今日は、この地域の課題についてざっくばらんにお話ししていただいて、これからも農業を続けら

れるような地域づくりをしていければと思っていますので、どうか皆さんからも忌憚のない意見をいただき、白井市の将来のために、また将来を語っていただければと思います。

本日は、どうもありがとうございました。

### 【出席者紹介】：秘書広報課長

各出席者自己紹介。

本日のテーマは大きく二つで、「安心した農業の継続」と「土地の有効活用」です。では、市長からお話をお願いします。

### 市長

先程農業についてお話をさせていただきましたが、安心した農業の継続と土地の有効活用、やはりこの農業の振興というのは、私は「収入の確保」これが一番大事じゃないかと思っています。白井市というのは、あまり農地は広くないし、大きな田もありません。畑が主です。畑の中でどのように農業をしたら安定した収入が確保できて継続して農業ができるか、私は市長になる前からずっと考えてきました。結論は先程言いましたように収入の確保、それが確保できるようになって後継者の育成に繋がります。このことが一番大事だと私は思っています。市長になる前は市民経済部長で農政にかかわることもしてきましたので、いろいろその時から考えており、まず、白井は農業地域のそばに「千葉ニュータウン」という消費地があります。これを連結する。例えば、皆さん、大きなロットは市場出しが多いと思いますけれど、消費地であるニュータウンには約3万人以上の方が住んでいますので、その人たちは日々米も食べれば野菜も食べるわけですから、それと直結ができれば、移動する経費、手間が省けますし、同じ金額の売り上げがあったとしても経費が省けますので利益幅が大きくなります。また、車の移動により二酸化炭素が出ますので、環境に良いことができればと思います、まず、「何でもお助け隊」を市長になってすぐに作ってみました。これは、商工会と連携をして、一番やりやすいのは駅前の商店街、まず自分の商品を届けに行く、御用聞きですね。ニュータウンも入居から30年以上経っていますので5階建てにはエレベーターがないのです。若いときはいいのですが、齢をとるとなかなか荷物を持って5階まで上がれません。そこで、「何でもお助け隊」による御用聞きによって、味噌とか米とかを運んであげる、今度そこに地域の野菜とか梨とか地域で採れたものが商店街を通して入ってくればいいかなと。

そして、「やおばあく」と協力して、いわゆる「行商車」と私は呼んでいるのですが、市で車を購入してニュータウンをまわる行商を始めました。一日の売り上げ目標は4万円ですが、なかなか目標に届かなくて3万円くらいですが、1台では行く場所が限られてしまい、1箇所1週間に1回となってしまいますので、もう少し浸透してくれればと思います。

ニュータウンの市民も高齢化になっています。入居して30年以上経っていますので、当時30代、40代の方々が70代になっています。運転免許証の返納も始まっていますし買い物難民になっていると、これからがこの行商が一番大事になってくると思いますので、これを続けていけばかなり利用者が増えてくるのではないかなと思います。

梨は先程申しましたように、作る環境を整備して、いい梨を作っていきたい、そして、梨の値段を

上げるには「ブランド化」が必要です。「しろいの梨」という知名度を図るため、今は、外国のタイ、モンゴルに輸出をし、去年からは台湾の人をターゲットに交流をしています。台湾から何度も白井にきてくれましたし、市梨業組合長は台湾に行ってセールスをしています。台湾は現在、東日本大震災の原発事故の関係で千葉県から東の5県については農作物の輸入禁止措置となっています。今この規制を解除する法案が台湾の議会に上程されていますが、なかなかうまくいかないのが実情です。仮にこれがうまくいけば、空輸で3時間ちょっとで届きますから、富裕層の多い台湾では、梨やその他の作物など有力になると思います。そこをまずやっていきたいと思います。農業の安定経営については以上のように考えています。

次に、後継者問題ですが、後で皆さんからお話があるでしょうからそのときにお話したいと思います。とにかく今ある農業を発展させようと思います。

では、私の話を聞いて皆さんから、こういうことを考えてもらいたいとか、ヒントをいただければ、仕事に直結できればと思います。

#### 農家有志会

今一番要請したいのは、網の補助金、防災ネットのことですが、なるべく長い期間補助してほしいのですが、今回限りでなく補助してほしいのですが。

#### 市長

防災ネットは耐用年数がありますので、耐用年数が経過したときに考えたいと思います。今回は3年間で希望する箇所に行き渡っていると聞いているのですが、どの位もつもののでしょうか、15年位もつもののでしょうか、

#### 農家有志会

15年はもたないね。場所にもよりますが。

#### 市長

梨業組合と協議をしながら次回に考えたいと思います。

#### 農家有志会

なるべく続けてほしいです。

#### 農家有志会

勉強不足で申し訳ありませんが、マスタープランについて教えてほしいのですが。農地、山林等の土地についてですが、私が説明を聞いた限りでは、これから先何もできない、開発とかがかけられないということですが、実際、農家は土地で作物を生産してご飯を食べていますので、農地を売るとい

うことはあまり考えないのですが、ただ、実際相続が発生しますと農家は現金を持っているわけではないので、いざというときの現金化がしづらくなってくのではないかと、そうすると借金するしかなく、でもなかなかお金を貸してくれないとか、農地のままだと土地が動きづらいというのがあると思うのですよ。他に買い手を見つけるために何かに広げられるようなことを考えていくと、極端に言えば、住宅が建てられるようなことができればと思うのですが。

## 市長

そうですね、将来ですね。

## 農家有志会

実際話を聞いていて市の考え方もわかりますが、いざという時にそういう抜け道といったら変ないい方ですが仕組みを作っていただければと思うのですが。(ケースバイケースとの声)

## 農家有志会

例えば、この地区は他の地区と比べると経営規模が小さいので10町くらいあったら、調整区域に網をかけないで、3分の1位を宅地にできないものか。それが一番農家にとっては問題ですけれど、できないものですか。

## 市長

中村市長の頃の話ですが、50戸連坦という制度がありまして、あれで結構開発が進んでですね、住宅は建ちますが上下水道、雨水排水がありません。建ってしまったら苦情がすごくて、開発業者は、ほとんどミニ開発ですから、基盤整備をしません。家だけボンボン建てて、地主の方まで雨水がいたりして、雨水が一番大変なのです。水は井戸を掘ればいいし、下水は合併処理浄化槽で対応できますが、雨水排水だけはどうにもならないのです。道路側溝があればなんとかつなげられますけれど、それで、かなり苦情が出て、基盤整備、上下水道なりを、雨水排水を整備するには基盤整備をしないだろうということで、開発する区域と開発を抑制する区域、農地の区域を分けたのが今のマスタープランの現状です。本来お願いというのは、農地は農地のままやっていくというのが理想形なのですが、おっしゃるとおり後継者がいなくなるとか、相続が発生したときとかの話が確かにありまして、まちづくりの5ヵ年の計画でも考えたのですが、日本の国は人口がこれから減っていきますよね。年間30万人くらい減っています。あと15年経つと100万人減るといわれています。人口はどんどん減って行って、白井も3年後にはピークを迎え、今63,000人いますが、今後65,500人がピークになって、そこから減っていくということですね。65,500人までどのようにいかというと、まだニュータウンで残っているところと、富士地区の南園は開発ができますので、65,500人にいくのだろうと、その後基本的に開発が止まるので、減っていくのだろうと。おそらくこれから全国的に見て白井もそうですが新たな開発はかなり厳しくなるのではないかとという予測になるのではないかとこのことですね。

その中で農家の方の収入なり、考え方をいかにうまく対応していくかという、住宅開発ができるのであれば都市マスタープランの見直しというのは当然あります。5年後10年後に、例えば、地域がまとまって10町分20町分50町分やるといふのならそれは可能であります。将来的にはですね、でもやったときにかなり投資も必要ですね。減歩率がこれからやると5割じゃもたない、6割いきますね。そういうことを考えると売れるかどうかもあります。厳しいと、すると次の収入の確保をどうするのか、なにかという、農地を続けるのであれば農家の方が高齢化で、若しくは後継ぎがいなくなったときに農家を続けるのであれば違う人に農地を貸して農業をやってもらうというやり方、これについては国でも法律がかなり緩くなってきており、白井でも進めています。実際に平塚地区ではNPO法人が水田をつくったり、畑をつくったりしています。ですからそういう形でいろいろな法人または会社が、例えば「イオン」が畑をつくるとか、そういうことも考えられます。それが農地を活用しての収入、それから例えばこの地域で皆さん10何人かで梨をやっていますが、中には、家ではもうできないということになった場合に、農地を集約してその人の部分も一緒に地域で作っていくという考え方もあると思います。それから、農地がどうしても維持できないということになれば、住宅以外の農地の活用ということで、二重川のところの田んぼを埋め立てた話しは前から出ていると思います。私もたまに見に行ったりしていますが、たぶん、田んぼへの復活は無理だと思います。あの形から田んぼに戻すのは、

#### 農家有志会

埋めちゃったからね。

#### 市長

せっかくきれいな調和のとれたところでどうやって活用するのかという、今考えるのであれば太陽光発電とかですね、太陽光発電に土地を貸してどのくらいになるかという、大体、1反当り、賃貸料が平均的にいうと15万円くらいになるそうです。ですから、その太陽光発電であれば省エネやCO<sub>2</sub>削減に貢献できますし、資材置き場だとどうしても大型車が入ってきたり、資材として何を持ち込まれるかわかりませんので、農地を農地以外に活用するには、やはり地域にあった活用の仕方というのを考えたほうがいいですね。太陽光発電は北総線の沿線に10キロメートルくらいありますが、この水田も細長いので、形的には似ているのかなという気がします。収入の確保の仕方としてこのようなやり方があるのかなと思います。

#### 農家有志会

逆にいうと、あのような休耕田は太陽光発電くらいの使い道しかないってことですか。

#### 市長

そうですね、田んぼに戻すには難しいですけど、畑に戻せるかということと、一団の大きな土地

になったときに梨農家さんが主体的に使ってもらう地域、梨農家さんが畑まで管理できるかという問題がありますよね。

#### 農家有志会

<sup>にんく</sup>  
人工の問題ですね。先程の太陽光の金額は年額ですか。

#### 市長

申し訳ありません、月額でした。

#### 農家有志会

太陽光になると固定資産税が宅地並みになるのですね。

#### 市長

そうですね。

#### 農家有志会

ただ、東電がどうするか、東電の人が。

#### 市長

金額詳しく書いていないのもう一度確認します。月だと思えますが。

#### 農家有志会

今農地で作物を作って生活しているので農地を手放すことは考えてはいないのですが、みんな地主さんで山林等をお持ちなので、山林も負の資産になりかねないので。山林に関しても何か有効活用ができるものがあればと思うのですが。

#### 市長

そうですね。

#### 農家有志会

住宅は無理でしょうか。

#### 市長

今の土地利用計画では住宅を建てるには都市マスタープランに位置づけないといけません。そして、住宅が果たして売れるのかということですね。

## 農家有志会

農地だと農業続けるのであれば相続の納税猶予があるので、大丈夫だと思うのですが。

## 農家有志会

今逆に、梨畑が住宅に接している、そういう環境もあるということを考えて将来お金が必要になった場合、住宅に接している部分は栽培しづらいので、切り売り、切り売りみたいに逃げる部分は逃げたいと思うのですが。

## 市長

それは私も理解はできるのですが、ただ、住みやすい環境を考えた場合、都市基盤である道路、上下水道を整備して雨水排水をきちんとしないと結果的に周りに迷惑をかけることになりますので、開発すべき所と、守るべき所を分けたのですが、ただ、本当に将来皆さんがまとまってこの区域を開発かけようと、いわゆる「土地区画整理」ですが50町分、100町歩になったときに、皆さんの意思であればそれは可能です。そのときに、何度もいうようですが、本当にできるのか、売れるのか、つくっても売れなければなりません。逆にいうと、農業がしづらい、例えば私どもにあがってくる苦情などをみますと、まず一つは野焼きで、梨でいえば剪定枝の煙と薬剤散布ですね。薬剤散布でいえば、薬剤防止ネットというのがありまして、網の目の細かいもので、これを補助制度で考えてみようかと思っています。住宅に隣接したところに設置して住宅に薬が届かないように、防災ネットの補助のようにですね、これを考えようかと思っていますので、もしもそのような要望があるのであればいただければ予算化しやすいです。

## 農家有志会

補助だからこちらもお金をだすのですよね。

## 市長

防災ネットと同じくらいですね。

## 農家有志会

もし飛散防止ネットの補助をやるとすると、相当高くしないと、10m以上ないと、今3.5mのパイプでその上を4m、5m出ているので10mですね。これでは電柱と同じですね。

## 市長

10mは結構高いですね。

## 農家有志会

どんなに細かいネットを使っても防ぎきれない場所があるかもしれません。

## 市長

飛散防止ネットについてはいろいろ調べてきたのですが。

## 農家有志会

結局ネットをつけるにはこちらもお金がかかるので、農薬をかけた梨を食べているのだからどうな

のかと。

## 市長

それは私もわかっているのですが、苦情の手紙や電話がかかってくるのです。ある地域は前もってビラを配り、「いついつ散布します」とお知らせをして理解をいただいているそうです。そういうこともやっていこうかと話をしています。あらかじめ「ビラ」を用意し、日にちと時間は皆さんが書くだけにしておく、そして、梨畑に隣接した住宅に配り理解を得るといやり方です。農家の皆さんとは共生しましょうと願いをこめて。

## 農家有志会

それは全部に配るのですか。

## 市長

梨畑の近隣だけです。

## 農家有志会

うちの場合は、散歩する人が多いのですが、近所の人ではないのです。苦情というのが、1回警察がきて、土日の朝7時くらいでしたか、時間も早いし、市役所もやっていない、それで警察に連絡されちゃったのかなと思ったのですが。隣接の家々はビラでお知らせできますが、散歩とかの人たちはどうなるのだろうと思ったのですが。警察の方もまるっきり農家が悪いみたいに、他の時間にやってもらえませんかといわれるので。時期によっては薬剤を撒けない時間もあるので、暑い時期とかは撒くのが朝早くなってしまう。

## 市長

市の広報やホームページで薬剤散布に対する啓発をやろうと思っています。現在 25,000 世帯ありますが、広報しろいを5月から全戸配布することになりました。シルバー人材センターに頼んでポスティングをします。全世帯及び事業所に行き渡るので、それで、薬剤散布の話ですが広報やホームページに載せておけば、市としては全員にお知らせしていることになります。苦情があったら「理解してください」とお願いすることができます。とにかく元々は農家の皆さんの土地だったわけですから、皆さんの協力で家が建てられるようになったわけです。お互いに理解し合えないと、入ってきてからはいやだよというのは同じ市民としてよくないことと思います。市長への手紙とかで結構きます。もともとはその人たちの土地だったのですよと、おいしい梨食べたいのでしょと話を理解いただいています。

すいません、先程の太陽光の件で訂正があります。年間で1反当り 15 万円、固定資産税は調整区域の宅地の5割、ですから、市街化区域の宅地並みでなくて調整区域の宅地ですのでかなり安いと思います。すみませんでした。以上訂正いたします。そういうことでやはり地域の皆さんに市が農業の大事さというのでしょうか、重要さをまず、お知らせするというのが大事です。広報も結構農業関係を取り上げていますが、さらに取り上げていこうと思います。

## 農家有志会

梨畑や畑があるのは知っていても、作物がどのように作られているのか分かっていない人が多いの



で、苦情があがってくるのですね。梨を買いにきてくれる人でも「冬は暇でいいですね」といいますし、夏だけ働いていると思われています。そんな認識しかないのかなと思いますね。

## 市長

私は農業についても5年前から小学6年生と中学3年生に社会科特別授業をしています。狙いは二つありまして、ひとつは通常の授業である「政治・経済」ですね。それを白井にあてはめた場合と、もうひとつは、白井を良く知ってもらいもっと好きになってもらいたいということで、まず、すぐにでるのは「梨」なんです。千葉県一の梨の話をして、味は日本で、海外進出もしていると話しています。みんな梨が好きですね。梨は、1年中手間がかかるのですよとっています。売るときだけでなく売って終わったらすぐに手入れをして、冬になれば枝の剪定をし、春になれば枝に花を咲かせたり、1年中手間がかかると話しています。その手間がかかった梨を夏になるとおいしく食べているという、みんなびっくりしますね。

社会科特別授業を5年間やってきましたが、これからもずっとやっていこうと考えています。子どもたちが梨農家を意識しているためか、立春式の職業体験で梨農家にいく生徒もいますので、家に帰って親に話せばだんだん広まっていくのかなと思います。そういう意識付けが大事だと思います。もうひとつは白井に工業団地があり、立派な会社がたくさんあることを宣伝しています。工業団地に勤めたいという感想文も届いています。農家をしたいという子どもたちも出てきています。そういう子どもたちをどんどん育てていきたいです。農家ができなくなった家の農地を賃貸で貸して、農家には農業指導する人がたくさんいますので、農家として育てていければいいのかなと思います。今、子どもたちにそのような授業をしています。

## 農家有志会

生活という科目で農業もやっていると思いますが、農業についてあまり理解されていないのではと感じていて、その原因は親にもあるのではと思います。消毒するのにも、風をみて家に飛ばないように注意をしながらやっても、何もわからずにただ苦情を述べているのだと思いますし、散歩するにしても消毒しているのだからはっきり言って避けてくれればいいのですが。いつも通っているけれど今日は消毒しているから違う道を歩くとか、そういう考えがなしにわざわざ来て苦情を述べる、そういう苦情を言う人は、はっきりいってこちらからすれば単なる嫌がらせとしか思えません。説明をもっとしてくれれば効果はあると思いますけれど。

## 市長

やはり市は農業を大事にしていますと、農業を育てているのです。ということをもっと市民に伝えていくということですね。

## 農家有志会

私疑問を持ったのですけれど、新しく白井に転入されてくる皆さんが市役所に訪れたとき、白井の産業は「梨」なので「びゃくしん類」の植栽はやめてくださいと一言いっていただくなり、パンフレットを渡すなりしてくれれば、白井は日本一の梨の産地だといっていたいただければ、産地を育ててくれるようなことをお知らせしていただければいいと思うのですが。やっていたいでいるのでしょうか。

## 市長

「しろい暮らしの便利帳」や「要覧」を転入者には配っていますが、梨に特化したものはありません。いいアドバイスですね。

## 農家有志会

他の市では役所の一番目立つところに、梨に害を与える植栽については「こういうものはいけませんよ」と表示をしています。びゃくしん類も今ホームセンターなどではちょっと横文字の名前になったりして気がつかないうちに売られたりしているので、梨に関しては条例に基づき植栽してはいけな  
いと、転入してきた方たちに教えていただければ、改めて何かでお知らせしなくてもいいと思います。

## 市長

今のお話はすばらしいアイデアだと思いますので検討したいと思います。今市役所を耐震工事していますが、4月いっぱい耐震の市役所ができます。そのほか来年3月にできあがります。どのような耐震かと申しますと、今の市役所が8階建てです。いろいろな専門家に検討していただいたら、5階から上を取り壊して減築する、そうすれば耐震化になってしまう、柱が8階建て用にできているので、そして取り壊した分を隣に建てている市役所に移動し、減築棟が完成したらそちらに引っ越すということで、印西警察署の分庁舎も入ります。新しい庁舎に入って市民課の近くに大きなパネルが置かれますので、ここでお知らせしたりパンフレットを置いたりして周知できるのかなと思います。

## 農家有志会

出先機関が何箇所もあるので、そちらでも目立つような形でやっていただければ。

## 市長

梨に特化したことはやっていないので。

## 農家有志会

転入されてくる皆さんは白井が梨の産地というのを認識されていないと思いますので、市も梨をバックアップしているのですよということをいっていただいて、転入してくる皆さんはだいたい小さい小学生のお子さんがいるくらいの年頃だと思うのですね。ですから親御さんも承知していただいて子どもさんは学校で市長の授業で梨づくりを理解していただくのがいいのかなと思います。そうすれば無用な誤解はなくなるのではないですか。

## 市長

おいしい梨を作るには消毒も必要ですうまく書いておくといいと思います。わかりました。今のアイデアいただいて検討させていただきます。

## 農家有志会

他市に負けないようよろしくお願いします。

## 市長

ありがとうございます。

## 農家有志会

広報しろいでお知らせしてほしいですね。

## 農家有志会

前は結構梨のお知らせがあったような気がするのですが、1回読んだらなくなるのではなくて、毎

年出ているゴミのお知らせチラシみたいに、手元に置いておけるようなものがあればいいのではと思います。

## 市長

以前は「びやくしん類の植栽は禁止です」の看板を方々に設置していましたが、最近確かにご指摘のとおりだと思います。市は「白井市なし赤星病防止条例」もありますので風化しないようにやっています。

## 農家有志会

いいですか、防災ネットの補助金の件ですが、補助金を使った農地については強制的に農振区域に入ってしまうと聞いたのですが。私はその事を知らなくて補助金を使ってしまったので、そこらへんを周知してから補助金の話をしていただきたいのですが。

## 市長

そのお話、実は担当者から報告を受けました。ご指摘があったということで。担当課のほうは説明をしなかったそうです。そういうものだと思っていたとのことで、そこで考え方の食い違いがありました。農政課としましては、補助金を使うということは、農振区域、将来の営農区域になるという前提で説明をしてしまったということで、私のほうからもお詫びを申し上げます。基本的には、防災ネットのお話だと思うのですが、防災ネットの補助金を交付するということは、少なくともある一定の期間は梨農家を続けてもらいたいという前提でございますのでその辺はご理解いただきたいと思えます。

## 農家有志会

一定の期間というのはどのくらいですか。ずっと入ってしまうのですか。

## 市長

そうですね。それがずっと梨なのかまたは、それ以外の農作物なのかというのがあるかと思うのですね。

## 農家有志会

償却期間だけ農振区域になるのでしょうか。

## 市長

基本的には農業地域は今考えているのが農振区域に入っていくと考えているのですが。

## 農家有志会

防災ネットの補助を受けたらずっとですか。

## 市長

そうですね。ずっとです。

## 農家有志会

償却期間だけじゃないのですか。

市長

はい、そうです。

農家有志会

高齢化で、もう農業ができない場合もですか。

市長

そうです。ただ、そのとき先程申し上げたように相続などあった場合どうしようかと。

農家有志会

そうだと、売りやすいところを売るじゃないですか。

市長

そういう切り売りというのが今はなかなかできないようになってきています。先程申し上げたようにできる人に農業をやってもらう、農地をやりたい人に貸して賃貸収入を得るとというのが一つ、あるいは、誰かが農地を集約して法人を作るとか、どうしてもこの地域全体ができないのであれば、土地をまとめて農地以外にする。これをやるには市の都市マスタープランを変えなければいけないのですが。

農家有志会

現金が必要になるときは必ずありますよ。相続は待たないで、そのときに貸すのはいいんですけど、お金が入るのは毎月なので、いっぺんに払えないじゃないですか、それをうまく支払えるような形にできたらと思うのですが。

市長

そうですね。

農家有志会

ただ、そのとき誰がやるのかわかりませんが、皆が皆じゃないと思いますし、現金が必要になったときに対応できるようにしていただければと思います。

市長

相続は、農業の方もそうですが、それ以外の方も実際同じなのですよ。住宅、土地は持っているもやはり現金としてなかなか持っていない、今、相続税もだいぶ緩くなってきて相続者に対して基礎控除が、農地などは特にそうですけれど、相続しやすい形になってきているので。市街化区域の農地だと結構大変でしょうけれど。

農家有志会

結局その控除額ってあるじゃないですか、結構農家の家って敷地が大きいですから控除額を超えてしまう場合が多いと思います。そうするとそこで農地は控除というか納税猶予があったりしてどうにかなるかもしれませんが、それ以外もし持っていた場合、その分かかってしまう訳ですから、ネック

になってしまうのかなと、控除額も減ってしまいましたし。

### 農家有志会

基礎控除3千万の1人600万円ですね。

### 農家有志会

基礎控除で払えるかどうかですが、都市マスタープランで土地利用を決められちゃうと払えなくなってしまう。

### 農家有志会

山林はどうですか。

### 市長

農地より高いですね。

### 農家有志会

山林持っている人は大変ですね。今のお話の中で、富ヶ沢の関係で申し訳ありませんが、山林というお話も出ましたし、ごらんのとおり二重川上流の水田もですね、微妙な状況になっているわけで、これは行政としては将来光を当てていくということはあるのでしょうか。

### 市長

埋め立てた水田をまた水田に戻すのは難しいと思います。畑はどうかというと、梨農家さんは面積が大きい畑はかなり難しいと思いますので、一番に思いつくのが太陽光発電所です。今北総線沿いで太陽光発電をしていますが、同じように距離が長くて南側を向いています。賃貸料は平均で年間1反当たり15万円位になるので。

### 農家有志会

われわれも方向性がわかれば、無用に個々でそれぞれ進むことも抑えられるのかなと思います。現状だと相続の件も含めて、特に山林の相続の倍率などを考えると何か個々にそれぞれやってしまうのはもったいないと思います。国道16号からこちら側で山林が残っているのはもったいないなと思いますし、何か方向性があるのであればそれはそれでひとつの考えるタネになるのかなと思います。何も方向性が見えてこない、それぞれにしびれを切らして手をつけちゃおうかなということもないとはいえないので。

### 市長

太陽光発電はかなり有力だと思います。もうポピュラーになってきておりパネルも安くなってきました。二重川は長いので上流から下流までかなりの面積になりますので、かなり有力でこの地域にとってはいいのかなと思います。資材置場という案もあるかもしれませんが、それだと道路にどんな車が走るかもわかりませんので、太陽光だと何もないわけですから、南側に設置するわけですから川向こうの船橋市側には家がないので反射の苦情もないですね。自然環境にもやさしいですしいいことかなと思いますね。

## 農家有志会

そういう方向で青写真が見えてくればわれわれも願ったり叶ったりなのですが、私も後何年生きるかわかりませんが、相続で子どもを悩ませたりしたくないので、まあ、近々早いうちに現実になるようになればいいのですが。

## 市長

太陽光の話は皆さん本当にまとまればですね、やはり虫食いになってはいけないので一体でやれば効率的にいいと思います。まとまるような相談があれば市も積極的に協力したいと思います。

## 農家有志会

われわれも行政の力をいただければ安心しますし、何分われわれはそういう世界がわかりませんので、業者の選択ですとか、税制のこととか、法律ですとか、手続きですとか、その辺は行政の皆さんのお力添えをいただけるのであれば話はスムーズなかなと思います。今、太陽光発電というお話が出ましたけれど、西白井のベリーフィールドみたいな開発は全くないのですか。

## 市長

住宅ですね。

## 農家有志会

住宅になるのでしょうかね。

## 市長

住宅ですね。また同じ話になってしまいますが、今、日本の人口がどんどん減ってきていて、白井の人口も3年後には減るということになっています。果たして住宅を建てて売れるのかということがひとつありまして、住宅にするには環境、都市基盤整備をしなければならなくて、特に水田は大変なのですよ、基盤整備が。西白井ベリーフィールドの減歩率が最終的には5割を超えたと思います。結局、基盤整備で地盤が軟化なので事業費がだんだん出せなくなってしまい保留地処分をたくさんやらなければならなくなってしまい、これからはもっと厳しくなってくると思います。ですから、現実的には無理だと思います。

## 農家有志会

現実的には無理ということですね。ただ、やはりああいう北側の斜面で人が入れないような未踏のような環境でも道路が整備されると変わるものだなという印象があったものですから。われわれの先輩がずっとお願いしていたように、広い道をどーんと入れてくれれば利用価値も広がることもあるのかなと思っていたのですが。道を通す予定はありますか。富ヶ谷富ヶ沢方面で。

## 市長

計画はあります。外周で最後は国道16号までです。計画はありますが、いつまでというのが具体的にはでていません。

## 農家有志会

その道がくれば変わりますよね。

## 市長

そうですね。木下街道と池の上、南山へは行けますが、法目には行けないのですよね。富ヶ谷から富ヶ沢にも行けないのですよね。

## 農家有志会

そこは歩いては行けます。

## 市長

将来的には外周道路として絵は描いてあります。後、富ヶ谷のほうで、白井高校のほうに企業庁用地がありますよね、崖とか虫食いで、そのことも気にはなっていたのですが、話を聞いたことがありますので、それは特に心配することはありませんか。

## 農家有志会

きれいに管理されていますので、ゴミもありませんし、年に2回くらい草刈をしてくれているのできれいです。

## 市長

そうですか、苦情があれば、すぐに企業庁に厳しく言いますので。

## 農家有志会

道路が舗装になればきれいにせざるを得ないのでは、人が通ればきれいにせざるを得ないのではないかな。

## 農家有志会

すみません、どうしても素人なので、よくわからないのですが、農振がかかる農振法、この法律というのは国が定め、国の補助を受ける農振は、防災ネットをつけたら解除ができない、解除ができない自分の土地を、相続等でお金が必要になったときに、農振法がかかっていると勝手にいろいろなことができない、その解除の方法というのはないのですか。何か条件付きの解除しかないとは思いますが。

## 市長

そうですね、国が方針を決めて県との調整の中でやっているのだからかなり厳しい枠組みの中でやっているのは確かです。私も手続きまですべて熟知しているわけではありませんが、基本的にはその地域が一団となった農業地域である、そこで虫食いに解除されたのではかえって不都合が出てくると思います。昭和40年代に白井市が農振区域を指定したときに、一筆、筆ごとに指定した経緯があります。当時このような指定方法は白井市だけで、結果的にある場所は農振だけその隣が区域除外だったという、そうすると、一団の農地の形成ができなくなってしまうのです。そうすると、ここが資材置き場になってしまったり、農地が点在したり、本来は地域一団となった指定、あるいは解除が基本なのです。ですから、これから見直しの中ではそのような方向性で進んでいこうとしています。そしていったんそのように進めていって、でも将来おそらく全てが20年も30年もそのままいくわけではないので、ある一定の期間には見直しが必要ですし、そのときにはある程度まとまった面積で見直しとい

う形になると思います。

### 農家有志会

見直しの期間というのは20年・・・・・・・・

### 市長

はっきりとはいえませんが、最終的には地域の皆さんの意向というものを反映させなければいけないと思います。20年後30年後、皆さんがずーっと次の世代に引き継げる環境があるかというのも問題だと思います。絶対大丈夫だという農家さんはいないと思います。

### 農家有志会

個々には取り下げできないのですか。解除に。

### 市長

それだと虫食いになってしまいますので。

### 農家有志会

なるほど。

### 農家有志会

相続の度に借金を抱えていくのは、ある程度はわかるのですが。

### 農家有志会

そのシステムをどうにか、相続のシステムをどうにかしなければどうにもならない、虫食いといっても、農振をはずしても虫食いになるのがいやなんですね。

### 農家有志会

農振もそうだけれど、都市マスで縛られているわけなので。

### 市長

農振については今日担当課がきていないので、詳しい手続き内容等は後ほどまとめてお返ししますのでそれを読んでいただけたらと思います。いずれにしても、市は農業の振興を図っていきたくてこの段階では、皆さんに梨を中心とした農業を推してほしい、市も全面的にバックアップしていきたいというのが私の願いでもあります。市の梨は築地市場でもかなり有名ですし、結構市を知らなくても白井の梨は知っているという人もいます。ですからこれを何とか続けていってほしいのです。

### 農家有志会

梨は全国に発送されていますので。

### 市長

梨は白井市より有名です。



## 農家有志会

先程、農家を続けられなくなった場合に、農地を貸したりってっていましたが、借りる人の確率とそれとも借りなくて荒れちゃうみたいなの、どっちが多いですか、借りる人のほうが多いですか。

## 市長

借りる人は難しいと思いますよ。

## 農家有志会

そのためには条件がありますよね。

## 市長

それには時間と手間隙と環境を整備しなければいけませんので、市の農業委員会が主体となってやっていかなければなりません。私は市民大の講師もしていますが、農業をやりたい人は結構います。でも、その人たちは一坪農園の延長で考えています。

## 農家有志会

すぐにやめる人も多いですね。

## 市長

農業はそんなに簡単ではないのですよという話をして、例えば65歳を過ぎれば、10人くらいで組合みたいなものを作ってですね、農家の方に講習を受けて1年2年やって少しわかる程度ですので、もしもそのような気があるのでしたら、市もお手伝いしますよとっているのですが、まだそこまではいっていませんね。

例えば、新たに営農する意識を持った若い夫婦がいたとし、農家ですが農家をできない場合は若い夫婦にそっくりやってもらうとか。平塚地区でやっている環境塾のようにNPO法人でやってもらう、あるいは、会社組織でやってもらうのが一番早いのかなと思いますね。今のところ実態は不耕作地になっています。なかなか止まらないのです。

## 農家有志会

全く個人的なのですけれど、国道464から法目川のところ、小室までの二重川を整備したときに排水路が排水路になっていなくて、仮排水のまま今までずっときています。農政や他の機関にもずっと要望をしているのですが、現在米作っているのがうちだけなので、台風とか大雨があると田に水が溜まっちゃって、464から見ると水が溜まっている様子が見えます。

## 市長

そうですか。それでは調べてみます。後で回答いたします。

## 農家有志会

先程いったように隣は不耕作地ですし、条件が良くないと農業も続けられません。

## 市長

田んぼは本当に白井と神々廻の間はほとんど不耕作地ですね。私の地区小名内もそうなのですよ。4、5年やらないと木が生えてきちゃいますよね。

#### 農家有志会

工事するときに、田んぼより上に排水をつくって、絶対に流れないと思われるのに監督しないでやらせちゃって、おかしいといっているのにそのまま進めちゃって、台風が来ると排水路のU字溝で水が止まっちゃっているんで、おかしいですよ。

#### 市長

そうですか。帰りに見てみます。464から法目のところですね。

#### 農家有志会

そうです。464から法目川のでるところです。U字溝ごみだらけですよ。

#### 市長

U字溝が田んぼより高いのはおかしいですね。早急に調べてみます。

#### 農家有志会

企業庁から譲り受けた・・・

#### 市長

富ヶ沢道から池の上に行くところですね。

#### 農家有志会

そうです。あれは市のほうで管理をしているのですか。

#### 市長

砂利道になっているところですね。

#### 農家有志会

あの道路は広がったりするのですか。

#### 市長

砂利道のところですね。通学路になっていましたっけ。

#### 農家有志会

中のほうに家があるので通学路になっているかもしれません。

#### 市長

以前、ある人から広げてほしいといわれたことがあります。その砂利道のことですかね。

**農家有志会**

砂利道なのでデコボコなのです。行政連絡長のときに市役所にいったら、これは私有地で企業庁のものだから砂利は入れられませんといわれました。

**市長**

いつ頃の話ですか。

**農家有志会**

2年前です。

**市長**

砂利道と平行している舗装の道路もありますが、どちらを広げたほうがよいですか。

**農家有志会**

舗装になっている道路のほうですね。実際通学路になっていますが、道路は狭いし小学生は歩いて通るし高校生も自転車で通りますので、広げるのであれば舗装になっている道路ですね。

**市長**

その道路を広げたことによってこの地区は便利になりますか。

**農家有志会**

かなりの人が便利になると思います。

**市長**

それでは、地区から要望を出していただければ。

**農家有志会**

前も要望活動をしたのですが、地権者の1人がうまくいかなくて・・・

**市長**

地域の人ではなくてですか。

**農家有志会**

代替の人です。

**市長**

市が交渉したことはありますか。

**農家有志会**

いいえ、以前、富ヶ沢に向かう道路の拡幅があって市の職員がこちらのほうも広げたらどうかとの提案がありました。その時に富ヶ沢の行政連絡長が1件1件まわって動いてくれたのですが、1件だけ反対にあってしまったのです。1件だけ反対でも拡幅は可能ですか。

**市長**

現状4mの道路を6mに広げるのですよね、そうすると反対のところだけ狭くなってしまいます。富ヶ沢地区のためになるというのであれば行政連絡長さんから要望をいただければ市もその地主さんにあたりますよ。

**農家有志会**

市が動いていただけるというわけですね。

**市長**

地区で動くより市が動いたほうがね、地区だと行きづらいでしょうから。

**農家有志会**

ありがとうございます。

**市長**

行政連絡長さんの名前で出していただければ。

**農家有志会**

ありがとうございました。砂利は入れてくれるということでよろしいですか。

**市長**

砂利道は既に企業庁から寄付を受けていますので大丈夫です。拡幅道路は池の上へ行く十字路の先ですね。市も努力してみます。他の地権者は大丈夫ですか。ご協力いただけるということで。

**農家有志会**

当時は大丈夫でした。

**農家有志会**

すれ違いができるようになれば便利になります。

**市長**

道路は土地が買えれば後は整備費だけですから、土地の買収が大変なのです。

**農家有志会**

舗装ができる道路というのは何m必要ですか。

**市長**

最低6mです。人や車が通っても大丈夫なようにですね。

**農家有志会**

富ヶ沢に向かう道路が従来そのままですので、歴代の区長さんから要望が出ていると思うのですが、是非市長の強い指導力で地区の均等した道路整備をしていただければと思います。

市長

やはり道路は大事ですよ。

農家有志会

なかなか市内を見ても残されているのは富ヶ沢の半分だけで、平塚のほうも広がっていますし、この地区でも拡幅されていますし、是非お含みおきいただければ。

農家有志会

太陽光ですけど、今いろいろな場所にありますが、まだ需要があるのでしょうか。

市長

政府でも再生エネルギーを進めています。買い取り価格は少し下がりましたが、まだ大丈夫ですよ。

農家有志会

やるなら今ですね。是非、市が間に入ってやっていただければ、うちは協力します。

市長

結構距離がありますよね。

農家有志会

昔、ゴルフ場建設の話がありました。パネルの耐用年数とかありますからね。

市長

今、パネルの処分方法が決まっていらないらしいのですよ。作ったのはいいけれど産業廃棄物になるのか不燃物になるのか、これから決めなければいけませんよね。何年後かにはかなりの廃棄パネルが出てきますよ。

農家有志会

パネルを農地の上に設置するとか。

市長

職員で設置したところがありますよ。電気を作りながら下では畑を作っています。

農家有志会

いずれにしても、お金はかかりますね。

市長

銀行から借りて14・5年でペイできると聞いています。

農家有志会

農政に消毒の苦情がいつていると思いますが、どんな苦情か内容を教えていただくことって可能ですか。

## 市長

この畑の苦情できましたと特定されれば可能です。

## 農家有志会

では、教えてくださいか。

## 市長

分かりました。ただ、苦情の相手は難しいですね。一部の苦情はありますが、梨に対してほとんどの人は理解しています。

## 農家有志会

苦情の内容を知れば対応も考えられますので。

## 市長

一番気になるのは、通学時間帯の農薬散布、その時間帯は避けていただいて、早朝にやるとか、子どもに農薬がかかったら親は心配ですから。

## 農家有志会

早い時間でも苦情はきますね。

## 市長

それは、先程申しましたように、広報やホームページで、白井は梨の特産だということで理解してもらおうようにPRします。どうしても朝ですよ。

## 農家有志会

太陽が昇ってきますと風が出てきますからね。後は夕方とか。

## 市長

本当に地主さんからいわせれば、ニュータウンで協力したのに今度は苦情かと、よく聞きます。そのところはお互い良く理解しないと。

## 農家有志会

すみません。全く違うことですが、南山中学校の反対側南山3丁目から梨畑に向かっている幅の狭い砂利道ですが、ナビができてから通行車両が急に増えて、しかもスピードを出して通り抜けてきます。いつだったかトラクターのバケットと車がぶつかって事故扱いになったこともあります。非常に危険なので狭くなる道路の入り口付近に注意喚起の看板を設置してほしいのですが。以前市役所にお願いましたがそのままになっているのですが。看板の設置場所は提供します。

## 市長

この道はどこかに繋がっているのですか。

### 農家有志会

船橋の県民の森の方へ抜けるのに近道として使っているみたいです。

### 市長

看板設置するとなるとどのような文言がいいですか。

### 農家有志会

文言はですね、子どもや高齢者が散歩をしますのでスピード注意とか。

### 市長

後ほど回答いたします。

### 農家有志会

堆肥などの臭いの苦情はありますか。

### 市長

市長の手紙では、野焼きの苦情はありますが堆肥などの臭いの苦情はありません。あった場合は、有機農法で野菜を作るのに大事な仕事になっていきますとお答えします。農業は市の大事な基幹産業ですので、農作業に伴い発生する薬剤散布や堆肥などの苦情に対しましては丁寧に説明し理解を求めていきます。

### 農家有志会

市が薬剤散布や堆肥の臭いなどの農作業を承知していただいて農家側にたっているというのであれば安心感があり、苦情をいわれても立場上しょうがないのかなと思いますが、いきなり警察に通報されたりすると住民との感情の部分でよい関係を維持するのは難しいのかなと思います。

### 市長

何度も申し上げますが市も農業の振興という立場で苦情対応をしていきます。

### 農家有志会

市長から心強い言葉をいただいたので安心しましたが、どうしても苦情が続きますとどちらを向いているのかなと不安になります。

### 市長

改善できる場所があれば改善していただいてお互いに歩み寄ることが大事だと思います。お互いに理解しあわないといつになってもニュータウンと在来ということになってしまい、融合を図れません。実際融合は図れていますが一部だと思います。

### 市長

皆さん、今日はありがとうございました。一部専門的な部分はお答えできませんでしたが、すぐ担当課と協議して文書でお返したいと思いますので、どうぞこれからもよろしくお願いします。今日は、ありがとうございました。

—以 上—